長崎北高NEWS 5月号



ホームページもご覧ください。

http://www.news.ed.jp/kita-h/

北高の児等へ

コントロールできることとできないこと

教頭 大谷 幸治

6月の行事予定					
B	曜	行 事	B	曜	行 事
1	Ж	高総体壮行式	16	水	図書ボランティア 歯科検診
Z	水	振替休日	17	木	歯科検診
3	*		18	金	
4	伷	高総体開会式	19	H	特別授業①② 県一斉③
5	±	高総体	20	В	
6	В	高総体	21	A	考査時間割発表
7	A	高総体	22	火	
8	火	振替休日	23	水	
9	水		24	木	
10	木	進路講演会②③ 放課後特授開始 ③	25	金	開校記念日
11	金	歯科検診	26	±	学校説明会 (プリックホール)
12	±	特別授業12 進研マーク3 GTEC	27	В	
13	B	特別模試② 進研マーク③ オケ部定演	28	A	期末考査
14	A		29	Ж	期末考査
15	火	生徒会選挙	30	水	自学

毎年3月末にプロ野球が開幕すると、毎日贔屓のヤクルトスワローズの試合をテレビ観戦します。アンチ巨人の私は、巨人戦では特に声援にも熱が入ります。そんな中、巨人軍所属にもかかわらず、いつの間にか応援したくなる選手がいました。読売巨人軍でプレーし、大リーグのニューヨークヤンキースでも活躍した松井秀喜さんです。

高校3年の夏、松井さんの星稜 高校は甲子園で明徳義塾高校と対 戦し、2回戦で敗退します。優勝 候補の一角で、全国制覇を目指し ていたチームの夢は絶たれてしま います。この試合で、5回打席に 立った松井さんは、なんと1度も バットを振ることなく5打席連続 で敬遠をされたのです。当時、対 戦チームの明徳義塾高校の監督の 采配は大きな非難を浴び、社会問 題にもなりました。彼はこの件に ついて、著書「不動心」の中で次 のように回顧しています。「負け た時は本当に悔しくて仕方があり ませんでした。打てなかったこと がではありません。優勝を目標に 監督や仲間と頑張ってきたのに、 それを果たせずに終わってしまっ たからです。」

野球は投手が打者のバットが届 く範囲に投げて初めてボールを打 つことができます。一方で、四球 は勝利への戦略の1つでもあり、 ルール違反ではありません。それ でも甲子園優勝のために血の滲む ような努力を重ねてきた松井さん にとって悔しさや腹立たしさが あったことは想像に容易いでしょ う。松井さんの素晴らしいところ はこの出来事が自分のその後の人 生においてプラスになり、5打席 連続敬遠されたという事実にふさ わしいバッターに成長しようと強 く決意したところです。彼は「自 分でコントロールできること」と 「できないこと」を明確にし、ど うにもならないことではなく、今 自分にできることに100%集中 するそうです。自分の素直な気持 ちに従って、未来の自分のため に、今できることをとことん自分 で考える。そうすることが自分の 能力を最大限に発揮することに繋 がる。

高校総体が間近に迫ってきました。今年は対戦相手が高校生だけではありません。目に見えない新型コロナウイルスとの闘いに勝利しないと大会には出場できません。「自分でコントロールできること」は生徒の皆さん異なると思いますが、自分の置かれたそれぞれの立場で今持てる力を全て出し切って欲しいと願っています。

TO BE WELL BALANCED

~両道顕揚~ 歴史を創る使命観に生きる

歓迎读足

\$

\$

☆

A

4月23日(金)に歓迎遠足を実施しました。まず、北高グラウンドでは、今年度赴任された先生方 の自己紹介とオーケストラ部による歓迎演奏が行われました。その後、稲佐山まで登山し、野外ステー ジ前広場で楽しいひとときを過ごしました。

マスクの常時着用、校内レクレーションの中止、昼食時の一方向を向いての黙食など、新型コロナウ イルス感染拡大防止のため例年より制限の多い遠足となりましたが、「それでも遠足をやりたい」とい う生徒達の思いに溢れた、秩序と活気のある一日となりました。

昨年9月の体育祭以来の、全校生徒が一堂に会した行事でした。何の心配もなく北高生のパワーが結 集される場面が早く来て欲しい、と願っています。 生徒会指導部 松山孝明





PTA総会の書面決議

本年度のPTA総会を5月8日(土)に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止 のため、中止しました。PTA総会の議決事項については、書面決議とし5月14日(金)に文書で お知らせしております。また、今年度は保護者の皆様からの回答はQRコードからのWebアンケート の形式で行っています。

今後とも本校PTA活動にご理解・ご協力のほどお願いいたします。

大会結果報告

●射撃部

\$

\$

\$

\$

\$

長崎県春季ライフル射撃選手権大会高校の部 団体ビームライフル少年男子立射60発競技 第1位 団体エアーライフル少年男子立射60発競技 第3位 団体エアーライフル少年女子立射60発競技 第1位 団体ビームライフル少年女子立射60発競技 第2位



ビームピストル少年男子立射60発競技

第1位 内田 翼 第2位 宮上 寛也

ビームライフル少年男子立射60発競技

第1位 川上 優 第3位 石丸航太郎

ビームピストル少年女子立射60発競技 第3位 西原 碧唯

ビームライフル少年女子立射60発競技 第3位 東 菜々穂

エアーライフル少年女子立射60発競技 第2位 大島あかり

●弓道部

長崎県高等学校弓道選手権大会 第3位

●男子バレーボール部 長崎県高等学校男女バレーボール春季選手権大会 第3位